

問 次のように整数が並んでいます。

9, 15, 25, 35, 49, 63, …

この数の並びの中の隣り合う2つの数について、

左の数に、その数を割り切る最も大きい素数を2倍した数を加えたものが右の数となっています。

例えば、隣り合う2つの数9と15について、左の数9に、9を割り切る最も大きい素数3を2倍した6を加えたものが右の数15です。また、隣り合う2つの数15と25について、左の数15に、15を割り切る最も大きい素数5を2倍した10を加えたものが右の数25です。

このとき、次の各問いの に当てはまる数をそれぞれ答えなさい。

- (1) 15番目の数は です。
- (2) この数の並びの中の数のうち、最も小さい61の倍数は です。
- (3) この数の並びの中の数のうち、8000に最も近い数は最初の9から数えて 番目に並んでいます。